

令和7年度上半期

自己改革工程表 取り組み状況報告

JAふじ伊豆では、経営理念「富士伊豆からつなぐ～大地と地域と農業のみらい～」の実現に向けて、令和7年度から令和9年度の3か年で取り組む「自己改革工程表～組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～」を策定し、計画を実践しています。地域農業振興に関する主な取り組みについて、上半期の経過をご報告いたします。



品目別振興計画の取り組み状況について

J Aふじ伊豆では令和7年度自己改革工程表で、新たな『品目別振興計画』を策定しました。この計画は、地域の基幹作物から市場性の高い作物までを対象に、新規就農者の育成や労働力支援の推進、物流の拡充、ブランド力の向上など、多様な施策を組み合わせ、農家組合員の皆さまの農業所得の向上を図るものです。

本報告書では、特に各品目の基盤づくりに直結する『栽培技術の確立』と、農業所得拡大の要となる『流通・販売の強化』に焦点をあて、J Aがどのような施策に取り組み、販売高の向上につなげているのかを詳しくまとめました。

生産現場の主役は農家組合員の皆さまであり、日々の努力と挑戦が品目別振興計画を前に進める原動力です。その取り組みに伴走するのが営農アドバイザーであり、圃場を巡回し課題を共有しながら、新たな技術導入や出荷体制の改善を共に進めています。農家組合員の皆さまの実践と営農アドバイザーの支援が重なり合うことで、確かな成果が生まれ、販売高の向上につながっています。

各品目の取り組み状況を通じて、農業所得の向上に向けた実践の姿をお伝えします。

主品目【5品目】

販売高10億円以上の将来に向けて振興を図る特産品

イチゴ



ワサビ



ミニトマト
トマト



温州ミカン



畜産



準品目【3品目】

販売高3億円以上の将来に向けて振興を図る特産品

米



茶



花き



広域展開品目【4品目】

地区を横断し新たに広域的展開を図る特産品

タマネギ



甘藷



トウモロコシ



レモン



ファーマーズ
マーケット

15店舗



※地域特性を発揮して振興を図る『地域振興品目』の、綱さや・ニューサマーオレンジ・いずのはる・キウイフルーツ・白ネギ・カリフラワー・落花生の7品目については、各地区の営農経済センターが振興・管理を行っています。

生産振興に向けた取り組み

地区の表記：(太)伊豆太陽 (三)三島函南 (国)伊豆の国 (あ)あいら伊豆
(な)なんすん (御)御殿場 (富)富士 (宮)富士宮

イチゴ

■主な取り組み

主な対象地区：(太) (三) (国) (な) (富) (宮)

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
栽培基本技術の 励行・普及実践	高温対策 紙ポット等導入 60戸以上	62戸 778,800本供給

①



<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
協調出荷による所得向上	協調出荷 490,000パック	協調出荷 108,034パック

②



<上記施策の取り組み内容と効果>

紙ポットは黒色ポリポットに比べ、水分が蒸発するときに気化熱を奪い、ポット内の温度を下げ、苗の根痛みを軽減させます。それにより、生育の遅れを抑制させ、高単価期の年末年始での出荷を目指し、生産者全体の収益機会を拡大します。さらに協調出荷による市場での価格交渉力を高め、計画的な出荷を実現することで、販売高の向上を図っています。



令和7年度上半期
イチゴの販売状況



26.72%

ワサビ

■主な取り組み

主な対象地区：(太) (国) (あ) (御) (富) (宮)

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
高温対策技術・資材の試験	関係機関との共同実証試験 各地区1ヶ所以上	・全地区の圃場の確認 ・寒冷紗を設置し 定期的な訪問を実施

①



<② 流通・販売の強化>

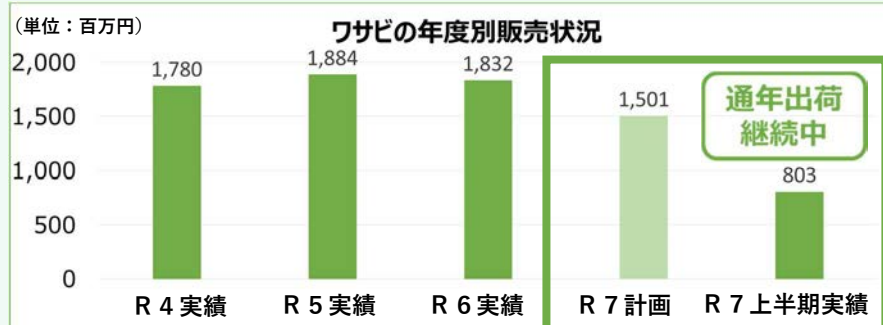
施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
出荷予定・個販売立速報 デジタル化の導入	システムの導入	伊豆太陽：(東)わさび委員会 伊豆の国：わさび委員会 合計：76件導入

②



<上記施策の取り組み内容と効果>

猛暑時の品質低下や歩留まり低下を防ぐため、伊豆農業研究センターと共同で高温対策資材の実証試験を行い、気温・水温などを常に記録し最適な運用条件を確立します。同時に、出荷予定と個別販売実績の速報をデジタルで可視化し、日々の需要と出荷のすり合わせや規格・数量調整を迅速化します。これにより品質と流通の安定を図り、有利な価格形成を実現し、販売高の向上につなげています。



令和7年度上半期
ワサビの販売状況



53.53%

生産振興に向けた取り組み

地区の表記：(太)伊豆太陽 (三)三島函南 (国)伊豆の国 (あ)あいら伊豆
(な)なんすん (御)御殿場 (富)富士 (宮)富士宮

ミニトマト・トマト

■主な取り組み

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
省力化した高温対策	ドローンによる 遮光剤散布：10件	遮光剤散布：8件 散布面積：1.71ha

<② 担い手の育成・支援>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
がんばる新農業人支援事業を 活用した新規就農者の育成	新規就農者受入：2件	新規就農者受入：2件

<上記施策の取り組み内容と効果>

夏場の強い日差しによる果実の損傷及び生産者の熱中症を防ぐため、ドローンを活用した遮光剤散布に
取り組み、高温対策を強化しています。また静岡県「がんばる新農業人支援事業」を活用した新規就
農者の受け入れ支援を行い、地域内での技術習得と経営定着を促進しています。就農初期段階における
栽培技術や販売面での伴走支援により、若手農業者の定着と地域農業の持続化に寄与しています。

主な対象地区：(三) (国)



(単位：百万円)

ミニトマト・トマトの年度別販売状況



令和7年度上半期
ミニトマト・トマトの販売状況



34.77%

温州ミカン

■主な取り組み

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
高温対策の実証試験	実証試験の 計画策定及び実施	4月に試験設計を作成 6月から試験開始 8月に着果数を確認

<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
直接販売率の向上	パッキング出荷 年間25,200kg	販売物流プラットフォームを 活用した出荷体制の整備

<上記施策の取り組み内容と効果>

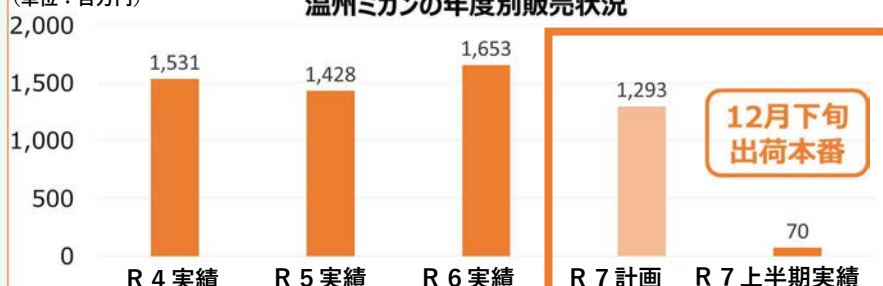
夏の強い日差しで果皮が変色し商品価値の下がる「日焼け果」対策として、環境に適した実証試験を計
画し、品質の安定化を図っています。さらに、J Aふじ伊豆管内のファーマーズマーケットでのパッキ
ング出荷による直接販売を強化することで、安定した取引と販売単価の維持につなげています。これら
の取り組みを通じて、販売高と農業所得の向上を目指しています。

主な対象地区：(太) (あ) (な) (富)



(単位：百万円)

温州ミカンの年度別販売状況



令和7年度上半期
温州ミカンの販売状況



5.40%

生産振興に向けた取り組み

地区の表記：(太)伊豆太陽 (三)三島函南 (国)伊豆の国 (あ)あいら伊豆
(な)なんすん (御)御殿場 (富)富士 (宮)富士宮

畜産

■主な取り組み

主な対象地区：(三) (国) (な) (御) (宮)

<① 飼養技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
飼養技術向上にかかる講習会の開催	出荷者への情報提供と巡回指導	各種講習会や巡回を行い優良血統の推進を行う

①



<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
ファーマーズマーケットを活用した販売	販売促進イベントの開催	世界牛乳の日(6月1日)にファーマーズ5店舗で開催

②



<上記施策の取り組み内容と効果>

他産地市場の情報を収集し生産者への提供するとともに、優良血統への飼養技術確立の巡回指導を行うことで、品質の向上と出荷対応力を高めています。さらにJ Aふじ伊豆管内のファーマーズマーケットで肉や牛乳の販売促進イベントを開催し、消費者との接点を拡大しています。これらにより販売機会を増やし、販売高の向上と畜産経営の安定化につなげています。



令和7年度上半期
畜産の販売状況



50.83%

米

■主な取り組み

対象地区：全地区

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
高温対策栽培体系への転換に向けた研究	品種試験の実施	3品種の試験栽培実施

①



<② 流通・販売の強化>

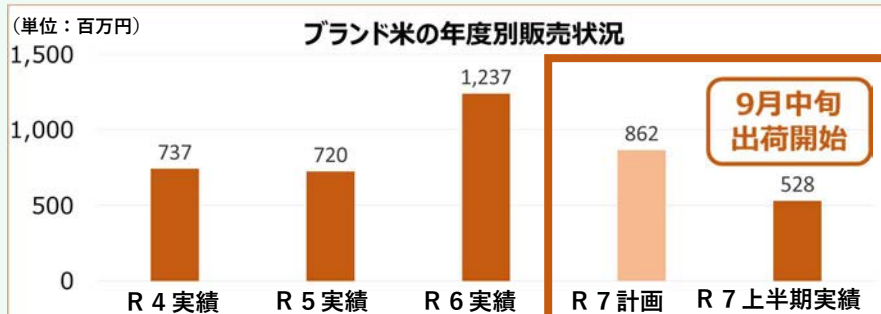
施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
ブランド米の販路拡大	出荷契約：2,517トン	出荷契約：2,262トン

②



<上記施策の取り組み内容と効果>

高温に強い品種の「歓喜の風」や「てんこもり」などへの転換に向けて4地区（伊豆の国・御殿場・富士・富士宮）で試験栽培を行い、気候変動下でも安定した収量と品質の確保を進めています。あわせてブランド米の販路拡大に取り組み、契約出荷量2,517トンを確保することで市場での存在感を高めています。これらの取り組みにより品質と取引の安定化を目指し、販売高の向上を図っています。



令和7年度上半期
ブランド米の販売状況



61.18%

生産振興に向けた取り組み

地区の表記：太伊豆太陽 三島函南 国伊豆の国 ああいら伊豆
 ななんすん 御殿場 富富士 宮富士宮

茶

■主な取り組み

<① 茶業経営の継続支援>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
茶改植等支援事業の推進	改植事業利用：21名	改植事業利用：23名

<② 流通・販売の強化>

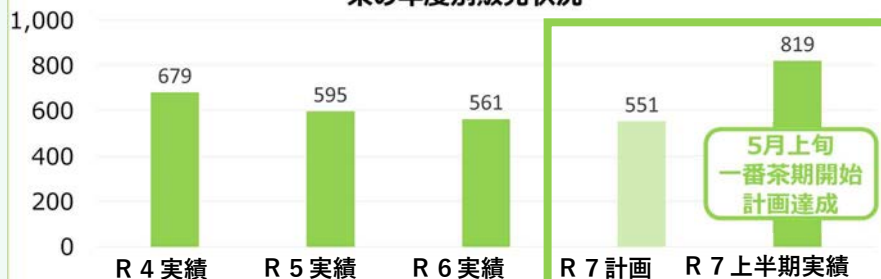
施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
茶消費拡大の実践	販売促進イベントの実施	各地区で販売促進イベントを開催

<上記施策の取り組み内容と効果>

市場で有利な取引を実現するため、収穫時期の前倒しを目的とした早生品種への改植を支援し、23名の生産者が静岡県茶改植等支援事業を活用し改植を行いました。また茶消費の拡大を目的に、J Aふじ伊豆管内の各ファーマーズマーケットや支店の年金感謝デーなどで一煎茶パックを配付しました。これらにより収益機会の拡大と販路の安定を実現し、持続的な茶業経営につなげています。

(単位：百万円)

茶の年度別販売状況



令和7年度上半期
茶の販売状況



148.61%

主な対象地区：な 富 宮



花き

■主な取り組み

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
高温対策資材の実証試験	高温対策の実証試験	8a試験済 定期的観察と情報収集

<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
販売方法の工夫による フラワーロス削減	販売物流 プラットフォームの活用	販売物流プラットフォーム 販売実績：710千円

<上記施策の取り組み内容と効果>

夏季の高温による萎れや色落ちが生じやすい課題に対し、高温対策資材の実証試験を行い、最適な使用条件を確立して品質と花持ちを高めています。同時にフラワーロス削減に向け、J Aふじ伊豆管内のファーマーズマーケットを結ぶ販売物流プラットフォームを活用し、需要に応じた出荷調整や販売手法の見直しを進め、販売高の向上と産地の持続的発展につなげています。

(単位：百万円)

花きの年度別販売状況



令和7年度上半期
花きの販売状況



35.09%

主な対象地区：太 三 国 富



生産振興に向けた取り組み

地区の表記：(太)伊豆太陽 (三)三島函南 (国)伊豆の国 (あ)あいら伊豆
(な)なんすん (御)御殿場 (富)富士 (宮)富士宮

タマネギ

■主な取り組み

主な対象地区：(三) (な) (御) (富)

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
全圃場の土壌診断及び施肥設計の提案	土壌分析・施肥設計提案 55件	土壌分析・施肥設計提案 31件



<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
産地リレーによる長期供給体制の構築	貯蔵量：13トン	貯蔵量：10.9トン

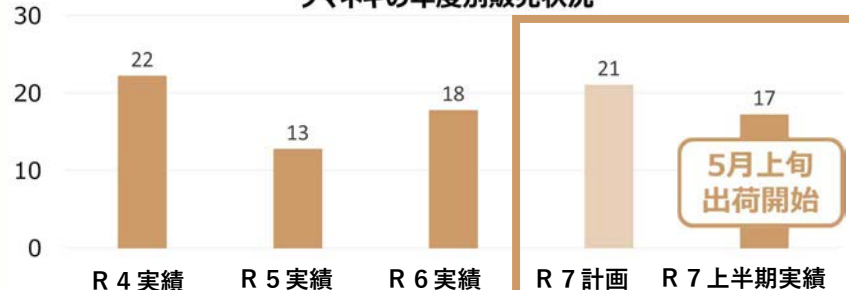


<上記施策の取り組み内容と効果>

全ての生産圃場で土壌診断を行い、施肥設計を提案することで適正施肥を徹底し、品質の安定化と収量向上を図っています。また富士地区にある貯蔵庫を活用した産地リレー出荷により、年間を通じた安定供給体制を構築しています。これらの取り組みにより品質と供給力を強化し、販売高の向上と産地の持続的発展につなげます。

(単位：百万円)

タマネギの年度別販売状況



令和7年度上半期
タマネギの販売状況



甘藷

■主な取り組み

主な対象地区：(三) (御) (宮)

<① 栽培技術の確立>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
耐暑性及び食味を加味した新品種の導入	品種の選定・情報収集	品種特性を考慮し「栗かぐや」を試行導入



<② 生産の拡大>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
原料出荷や長期貯蔵を基軸とした作付面積の拡大	作付面積：14.74ha	作付面積：14.77ha

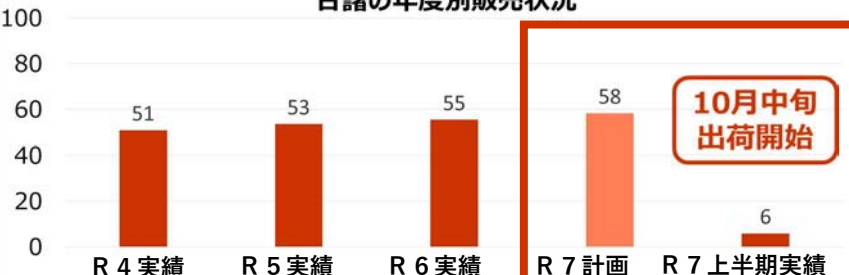


<上記施策の取り組み内容と効果>

耐暑性と食味を兼ね備えた新品種「栗かぐや」540本を試験栽培し、品質向上と市場評価の拡大を図っています。さらに原料出荷や長期貯蔵を基盤に作付面積を14.77haまで拡大し、安定供給体制の強化を進めています。これらの取り組みにより市場対応力を高め、販売高の増加とともに、地域の基幹作物への定着を目指しています。

(単位：百万円)

甘藷の年度別販売状況



令和7年度上半期
甘藷の販売状況



生産振興に向けた取り組み

地区の表記：(太)伊豆太陽 (三)三島函南 (国)伊豆の国 (あ)あいら伊豆
(な)なんすん (御)御殿場 (富)富士 (宮)富士宮

トウモロコシ

■主な取り組み

<① 生産の拡大>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
新規作付者の育成・支援	栽培面積：2.40ha	栽培面積：10.73ha

<② 流通・販売の強化>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
消費動向を踏まえた販売機会の創出	直売会の開催：3回	富士地区：6回 三島函南地区：1回

<上記施策の取り組み内容と効果>

各地区に対応した栽培マニュアルを作成し、担い手が新たに栽培しやすい作物となることを目指しています。さらに消費動向に合わせた販売機会として、J Aふじ伊豆管内の各ファーマーズマーケットで直売会として「マルシェ」や「朝採りイベント」を開催しました。これらの取り組みにより、生産量と販売機会の増加を図り、販売高の向上と地域での需要拡大につなげています。

主な対象地区：(三) (御) (富)



(単位：百万円)

トウモロコシの年度別販売状況



令和7年度上半期
トウモロコシの販売状況



102.94%

レモン

■主な取り組み

<① 生産の拡大>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
会員への苗木新植の推進	苗木新植：250本	苗木新植：382本

<② みどりの食料システム戦略の導入>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
みどり認定の取り組み実施	みどり認定取り組み面積 4.0ha	みどり認定取り組み面積 4.2ha

<上記施策の取り組み内容と効果>

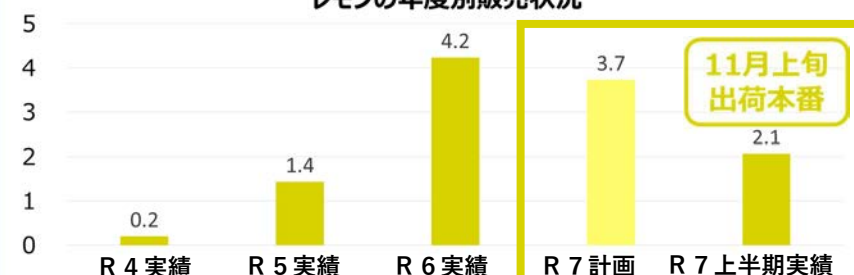
振興計画の要である生産規模の拡大に向けて、個々の会員に苗木の新植を促し、栽培面積の拡大を図っています。さらに、伊豆レモン協議会の全ての生産者は、農林水産省が推進する環境認証制度「みどり認定」を受けており、生産規模の拡大に合わせて、認定の取り組みも広げています。これらにより、安定的な生産・供給の確保と地域ブランドとしての確立につなげます。

主な対象地区：(三) (あ) (な) (富)



(単位：百万円)

レモンの年度別販売状況



令和7年度上半期
レモンの販売状況



55.32%

生産振興に向けた取り組み

地区の表記：太伊豆太陽 三三島函南 国伊豆の国 ああいら伊豆
 ななんすん 御御殿場 富富士 宮富士宮



■主な取り組み

主な対象地区：太 三 国 あ な 御 宮

<① 出荷会員の満足度向上>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
出荷会員へ売れる品目の提案と栽培技術の支援	出荷会員：3,316人	出荷会員：3,267人



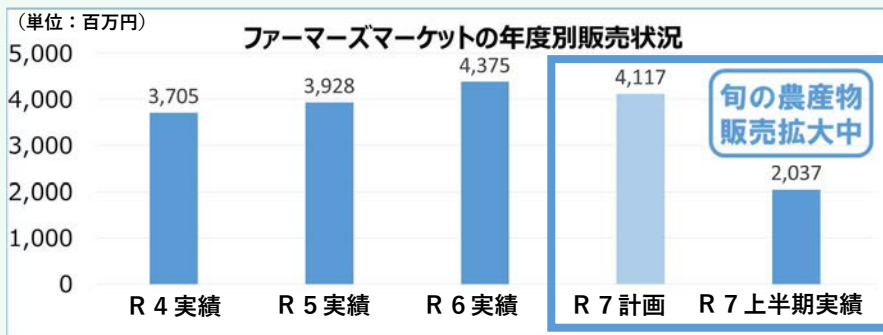
<② ファーマーズマーケットらしさにこだわった店舗運営>

施策	令和7年度計画	上半期取り組み状況
産地間ネットワーク網を活用した旬産旬消の促進	販売促進イベント5品目	販売促進イベント5品目



<上記施策の取り組み内容と効果>

ファーマーズマーケットへの出荷会員に対して需要の高い品目の提案や栽培技術の支援を行い、新規就農者や出荷者の参加を広げています。さらにJAふじ伊豆管内の産地間のネットワークを活用した旬産旬消の販売促進イベントを実施し、消費者へのPRを強化しています。これらにより販売機会の拡大と来店者数の増加を実現し、販売高の向上につなげています。



令和7年度上半期
ファーマーズマーケット販売状況

49.48%

生産コスト低減に向けた取り組み

■生産コストの低減に向けた生産資材予約注文の利用促進(肥料・農薬の店頭価格5%割引)

肥料や農薬を「JAポータル」で予約注文すると、購入価格に5%の割引が適用されます。この予約販売を計画通りに進めることで、農家組合員全体で約3,530万円のコスト削減につながります。身近なアプリを使った取り組みが、生産コストの見直しと経営の支えになっています。

- 予約注文の利用促進に向けた営農アドバイザー等による提案型推進
- WEB(JAポータル)による注文受付



(単位：千円)

項目	令和6年度実績	令和7年度計画	令和7年度上半期実績
肥料予約供給金額	696,991	670,000	261,489

令和7年度上半期
肥料予約供給金額進捗状況

39.02%

販売拡大・強化に向けた取り組み

■「販売物流プラットフォーム」による品揃え充実

ＪＡふじ伊豆８地区のネットワークを生かした販路拡大による農業所得の向上に取り組んでいます。

- 各地区集荷場・ファーマーズマーケット・直売所の利用促進
- 情報共有による取扱品の拡大



各地区のファーマーズマーケットを結ぶ物流網を構築

令和7年度上半期 販売物流プラットフォーム 取扱高進捗状況



49.50%

項 目	令和6年度実績	令和7年度計画	令和7年度上半期実績
販売物流プラットフォーム取扱高	295,231	285,000	141,088

(単位：千円)

資金支援に向けた取り組み

■「あぐりチャレンジ事業」の利用促進

意欲ある生産部会員及びグループの「農業所得向上」や「基盤強化」に向けた新たな挑戦を支援し、地域農業の振興と生産販売の拡大を推進しています。

【助成対象事業】

- 新たな作物、転換作物の導入に関する事業
- 新たな生産技術・改良技術の導入に関する事業

など



反収の増加・労働力軽減・販売強化に向けた管理機の導入



(単位：千円)

項 目	令和6年度実績	令和7年度計画	令和7年度上半期実績
助成金支払額	18,233	8,683	6,672

※審査結果に基づき、下半期から助成を随時実施します。

令和7年度上半期 あぐりチャレンジ事業 助成金額進捗状況



76.83%

■生産資材助成制度「あぐりサポート事業」の利用促進

自然災害や近年の気候変動、生産資材の価格高騰などさまざまな外的要因により営農継続が困難な状況下において、持続可能な農業経営を支援し、生産拡大や品質向上に取り組む組合員の経営を後押しします。

【助成対象事業】

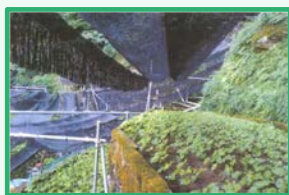
- 農業用ハウス導入促進対策
- 農業機械導入促進対策
- 有害鳥獣被害防止対策
- 高温障害対策 **【新設】**

※各地区本部における行政との協調助成対策については除いています。

新設 高温障害対策助成内容

助成内容	助成率
直射日光による温度上昇を抑制する遮光剤・遮光ネット・寒冷紗等の購入にかかる費用の一部を助成	費用の50% ※上限2万円
着衣による熱中症予防を目的とした空調服や空冷ベスト等の購入にかかる費用の一部を助成	費用の50% ※上限1万円

※令和7年度の農業用ハウス導入促進対策助成と高温障害対策助成については、お申し込み多数につき受付を終了いたしました。



寒冷紗で直射日光を和らげ高温から作物を守る取り組み



組合員への農業経営支援

(単位：千円)

項 目	令和6年度実績	令和7年度計画	令和7年度上半期実績
助成金支払額	56,831	69,000	52,139

令和7年度上半期 あぐりサポート事業 助成金額進捗状況



75.56%

資金支援に向けた取り組み

■農業融資の拡大

農業経営の発展に向けた金融仲介機能を発揮するため、信用・営農経済部門との連携により、農業融資体制を強化・深化させ、農家組合員の農業資金ニーズに対応した適切な商品提案に取り組んでいます。

【新規農業融資の拡大】

- 農家組合員の農業経営の安定・成長
- 農業所得の向上に資する金融サービスの提供

<農業融資とは>

農業者の経営を支援するための融資制度。農業機械の購入や施設の改良・造成など、幅広い資金使途に利用できる。ＪＡふじ伊豆では「農業近代化資金」「ＪＡアグリマイティー資金」で対応しています。

【担い手訪問活動の実施】

- 担い手経営体を中心とした訪問活動と農業資金提案
- 担い手農業経営の発展に向けた資金支援



農家組合員に寄り添う資金提案



農業近代化資金

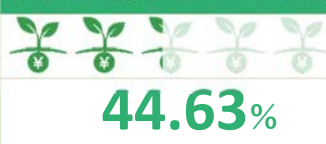


ＪＡアグリマイティー資金

(単位：千円)

項 目	令和 6 年度実績	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績
農業融資新規実行額	797,782	1,065,000	475,353

令和 7 年度上半期 農業融資新規実行額進捗状況



食の安全・安心に向けた取り組み

■食の安全・安心への取り組みの実施

生産部会員及びファーマーズマーケット出荷会員の農薬適正使用・生産履歴の適正な記帳・食品衛生管理等に関する理解度のさらなる高度化を図っています。管内農畜産物の安全性や品質評価について消費者への発信を行い、地域産品に対する信頼感と地域農業への理解醸成を促しています。

【生産部会員・ファーマーズ出荷会員に対する指導及び体制構築】

- 食の安全・安心講習会の開催（各地区年 1 回以上）
- 生産者・ファーマーズ出荷会員への個別指導
- 残留農薬自主検査の実施



食の安全・安心講習会



生産部会員への個別指導

項 目	令和 6 年度実績	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績	令和 7 年度進捗状況
食の安全・安心講習会の開催	17回	15回	3回	20.00%
出荷会員への個別指導	—	5,139回	2,419回	47.07%
残留農薬自主検査の実施	663回	673回	299回	44.42%

※「生産者・ファーマーズ出荷会員への個別指導」は令和 7 年度から実施しているため、令和 6 年度実績はありません。

<令和 7 年度 食の安全・安心講習会開催日程>

地 区	開催日	開催場所	地 区	開催日	開催場所
伊豆太陽	9/16(火)	稲取支店会議室	なんすん	11/21(金)	ベルフォーレ長泉
	9/17(水)	松崎支店会議室		12/9(火)	プラサヴェルデ
三島函南	9/16(火)	静岡県健康福祉 交流プラザ	御殿場	1/14(水)	御殿場地区本部 会議室 (同日2回開催)
伊豆の国	10/15(水)	韮山時代劇場 大ホール		1/28(水)	
	11/19(水)	修善寺総合会館	富士	11/27(木)	ホワイトパレス
あいら伊豆	10/22(水)	宇佐美 コミュニティセンター		2/4(水)	
			富士宮	10/27(月)	富士宮地区本部 会議室

組合員の拡大と意思反映の取り組み

■ 組合員との対話と関係強化

組合員からのご意見・ご要望を集約、組合員の加入・脱退や事業の利用状況なども踏まえた施策を企画し取り組んでいます。また、組合員訪問や組合員加入促進運動を実施し、組織基盤の拡大に取り組んでいます。

【組合員組織との対話（意見交換会）】

項 目	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績
運営委員会	年 2 回	1 回
生産組織	146組織	43組織
青壮年部・女性部	各地区 1 回	8 回
	年 1 回 (本部役員と常勤役員)	下期開催予定



運営委員との意見交換会



生産部会員との意見交換会



青壮年部との意見交換会



女性部との意見交換会

【組合員組織の活性化と組織基盤の拡大】

● 組合員訪問の実施

- ・ 年2回以上の全組合員へ訪問

● 協同組合学習の実施・准組合員組織の発足に向けた研究

< 組合員加入促進の取り組み >

項 目	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績
年間純増組合員数	200名	1,113名

< 女性正組合員加入促進の取り組み >

項 目	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績
女性正組合員比率	28.2%	28.4%

● 青壮年部・女性部組織の活動活性化

- ・ J A ポータル・SNS を活用した組織活動の魅力発信
- ・ 食農教育活動や支部間交流

< 青壮年部・女性部員加入促進の取り組み >

項 目	令和 7 年度計画	令和 7 年度上半期実績
青壮年部新規加入	8 名	10 名
女性部新規加入	100 名	172 名



青壮年部向け金融セミナー



女性部向け健康作り講習会

■ 令和 7 - 9 年度自己改革工程表について

- ・ 自己改革工程表のより詳しい内容については、以下の二次元コードから J A ふじ伊豆ホームページ内にある「自己改革の取り組み」をご覧ください。



自己改革の
詳細はこちら

本店所在地：〒410-0822 静岡県沼津市下香貫字上障子415-1

お問い合わせ先

・ 営農経済に関するご意見・ご要望

営農販売部 営農企画課 TEL：055-957-8032

・ 自己改革工程表に関するご意見・ご要望

総合企画部 経営企画課 TEL：055-931-4977



J A ふじ伊豆では、組合員の皆さまとの対話をもとに PDCA サイクル（自己改革実践サイクル）を構築し、不断の自己改革に取り組んでいます。

令和 7 年度取り組み結果については、令和 8 年度の総代地区別事前説明会・通常総代会等でご報告いたします。